



## 株主優待制度変更のお知らせ

### 制度変更の理由

当社におきましては、長期にわたり当社株式を保有していただいている株主の皆様のご支援に報いるとともに、より多くの株主の皆様に今後も長期にわたり当社株式を保有していただきたく、現行の株主優待制度に加えて長期保有優遇優待制度を導入することといたしました。

### 「株式長期保有で優待内容がおトクに!」

#### 現行の優待制度の内容

| 保有株式数    | 優待内容                                   |
|----------|--|
| 100株以上   | 2,500円相当のお食事券(500円×5枚)<br>または、精米2Kg    |
| 1,000株以上 | 13,000円相当のお食事券(500円×26枚)<br>または、精米10Kg |

変更後 3年以上継続保有\*されると…

| 保有株式数    | 優待内容                                   |
|----------|--|
| 100株以上   | 3,000円相当のお食事券(500円×6枚)<br>または、精米2Kg    |
| 1,000株以上 | 14,000円相当のお食事券(500円×28枚)<br>または、精米10Kg |

\* 保有期間が3年未満の株主様には現行の優待制度が適用されます。

#### 制度変更の適用時期

本長期保有優遇優待制度は、平成29年3月31日の株主名簿の記載から適用いたします。

#### ※ 繼続保有条件について

- ① 毎年3月31日を基準日とし、同日付の株主名簿に記載された株主様を対象といたします。
- ② 繼続保有の判定は半期ごと(毎年3月31日および9月30日)の株主名簿に、「同一の株主番号」で連続して7回以上記載された株主様を、継続保有「3年以上」といたします。
- ③ 上記②以外に臨時に株主名簿を確定させた場合、当該株主名簿への記載も必要となります。

#### 株主メモ

|         |  |
|---------|--|
| 事業年度    | 毎年4月1日から3月31日まで                                    |
| 定期株主総会  | 毎年6月開催   |
|         | 定期株主総会／毎年3月31日<br>期末配当金／毎年3月31日                    |
| 基準日     | 中間配当金を支払うときは毎年9月30日<br>その他必要のあるときはあらかじめ公告して決める一定の日 |
| 株主名簿管理人 | 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号<br>三菱UFJ信託銀行株式会社                 |
| 同事務取扱場所 | 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号<br>三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部           |

|                                 |   |
|---------------------------------|---|
| 同事務取扱所<br>(郵便物送付先)<br>(お問い合わせ先) | 〒137-8081東京都江東区東砂七丁目10番11号<br>三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部<br>電話 0120-232-711 (フリーダイヤル)  |
| 同取次所                            | 三菱UFJ信託銀行株式会社 全国各支店   |
| 公告方法                            | 電子公告の方法により行います。ただし、やむを得ない事由により電子公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載します。<br>公告掲載の当社ホームページアドレス<br><a href="http://www.ootoya.jp/ir/">http://www.ootoya.jp/ir/</a> |

株式会社 大戸屋ホールディングス  
OOTOYA Holdings Co., Ltd.

〒180-0006 東京都武蔵野市中町1-20-8 三井生命三鷹ビル5F  
TEL 0422-26-2600  
<http://www.ootoya.jp/>



ちゃんごはん。

## 第34期 中間株主通信

2016年4月1日～2016年9月30日

も  
こ  
う  
こ  
ろ  
も  
ひ  
と  
つ  
の  
食  
卓  
。



株式会社 大戸屋ホールディングス

証券コード: 2705

## 経営理念

人々の心と体の健康を促進し、  
フードサービス業を通じ、人類の生成発展に貢献する。



### 【大戸屋ブランドのスローガン】

ちゃんとごはん。

### 【大戸屋ブランドのコンセプト】

こころも満たす、もうひとつの食卓。

### 【大戸屋ブランドのミッション】

日本の「食卓ごはん」の力で、みんなを元気にする。



### 【大戸屋ブランドのスピリット】

ひと手間の精神

### 【大戸屋ブランドの約束】

一品一品、ちゃんと、お店でこしらえる。大戸屋の約束

- 一：毎日お店ごとに、ひとつひとつの食材に適した仕込みから、行います。
- 二：セントラルキッチンは設けずに、店内で調理したおいしさを追求します。
- 三：産地・品質・流通にこだわり、安全・安心な食材を使用します。
- 四：化学調味料・合成着色料は一切使用せず、自然の旨味を追求します。
- 五：安易にレンジに頼らず、ひと手間かけた、味の違いにこだわります。
- 六：ご注文頂いてから調理を開始。出来立ておいしさをご提供します。
- 七：いつでも、あかるく、元気に、お客様をお迎えいたします。
- 八：毎日食べても、健康・安心な「もうひとつの食卓」であり続けます。



## 社長ごあいさつ



代表取締役社長

窪田 健一

「ちゃんとごはん。」を合言葉に、  
定食文化を世界に発信してまいります。

1958年、池袋に開業した大衆食堂が大戸屋の始まりです。実質創業者である三森久実が「大戸屋食堂」を手伝うようになったのは、故郷を離れて養子に入った後のこと。親元を離れた当時はまだ15歳で、故郷の母に対する思いは強かったと聞いています。「かあさん、おなかすいたよう」大戸屋の店内に掲げられている“かあさん額”的この言葉は、久実自身の心の声でもありました。

大戸屋は、これまで“かあさん額”が表現する創業の精神を守り、実践することで成長を遂げてきました。今後もこれを継承し、守り続けていくことに変わりはありません。しかし同時に、少子高齢化が進む市場の中で、もっと多くのお客様にご来店いただくために、一步踏み込んだ戦略が必要となっているのも事実です。そこで、直面する課題の解決を目指し「大戸屋ブランドの強化」、「マーケティングの強化」、「海外戦略+α」という3つの新しい取り組みを開始しました。

そして、これらの取り組みを踏まえた2018年3月期から

2020年3月期まで3ヵ年の中期経営計画（「継承」～「改革」～「飛躍」）を策定いたしました。

大戸屋ブランドの強化とは、お店でお客様をお待ちするだけではなく、お店まで足を運んでいただくために積極的にメッセージを発信していくことです。「ちゃんとおいしい定食屋」としての大戸屋ブランドをより伝わりやすい形で、様々な手段でお客様にお伝えしていきます。

マーケティングの強化とは、これまで以上にお客様の声をお聞きするということです。店舗アンケートに加え、女性社員による試食会、FCオーナーとの懇親会など、より幅広い視点で意見を集める工夫を積み重ね、お客様目線の商品開発や新しい価値の創出につなげます。

海外戦略+αとは、中長期を見据えた取り組みです。海外展開を加速するとともに、中食市場の成長を取り込むため宅配サービス、物販・ネットオーダーなどの新業態にも挑戦していきます。

私たちは日本の定食文化を世界に拡げることにより、日本発の世界外食ブランドを目指してまいります。どうぞ、大戸屋の今後にご期待ください。



# 新中期経営計画 「継承」～「改革」～「飛躍」を策定

## 策定の背景

当社は、2016年6月23日に開催された定時株主総会においてご承認をいただきました新経営体制において「会社の持続的成長と中長期的な企業価値の向上のための施策」を検討してまいりました。この度、2018年3月期から2020年3月期までの中期経営計画を策定いたしました。

### Theme 1 2018年3月期「継承」期

#### 取組方針

- 既存店の店舗力強化
- 不採算店舗の挺入れ
- 店舗開発力の強化
- マーケティングおよびPR広報の強化

#### ■ 売上高



### Theme 2 2019年3月期「改革」期

#### 取組方針

- 大戸屋ブランドの確立
- 既存店全店黒字化
- 500店舗体制の実現
- ヨーロッパへの進出

### Theme 3 2020年3月期「飛躍」期

#### 取組方針

- 国内500店舗、海外200店舗体制に向けた体制の整備
- ヨーロッパへの進出

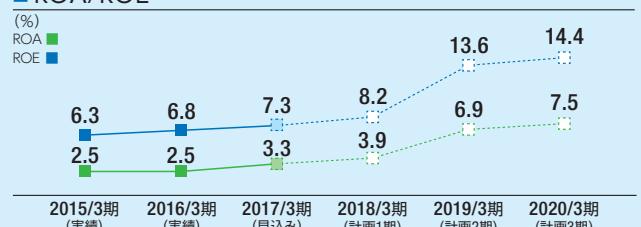
#### ■ 親会社株主に帰属する当期純利益



#### ■ 営業利益



#### ■ ROA/ROE



## 主な施策

### 既存店強化

- 顧客満足度向上による売上拡大
- 不採算店舗への挺入れ
- オペレーション強化・人員体制強化
- 地域別店舗指導力の向上

### FC

- 地域別店舗指導力の向上に向けた駐在員配置の検討

### 新規出店

- 新規出店効率の向上（目標：3～5店舗/年）
- 地域別出店戦略（北海道、近畿、（関東））

### FC

- 地域別出店戦略（愛知、大阪以西、九州）
- 目標：+15店舗/年
- 設備機器の見直しによる出店コスト軽減

### (新規事業)

- 食育セミナーの内容拡充

## 国 内

## 海 外

- シンガポール店舗改裝
- 米国不採算店舗の黒字化
- 顧客満足度向上による売上拡大

- 3年後17店舗体制、及び、主力業態への経営資源の集中
- ヨーロッパへの出店検討（数値計画には織り込みます）

- 国別FC加盟店のサポート
- 3年後133店舗体制

## Close-up 新規顧客確保に向けた取組

### 食育セミナーの更なる展開

#### これまでの取組

- 各店舗にて平日午前に開催（参加費1,000円、定食付き）
- 毎年異なるテーマで開催し、延べ25,000人が参加
- 一部、週末（地域特別食育セミナー）や海外でも開催



### 更なる展開案

#### 狙 い

- 各地域ごとに更なる「大戸屋」ファンを獲得すること
- 既存顧客の深耕、及び、新規顧客の獲得

#### 開催方法

- 週末午後（14-17時）での開催
- 入社年次の浅い社員（3～5年目）が講師担当
- 大戸屋ポイントカードの配布（スタンプ1個付与）

#### 対 象

- OL、主婦、シルバー世代
- 小学生以下の子ども

#### 開催内容

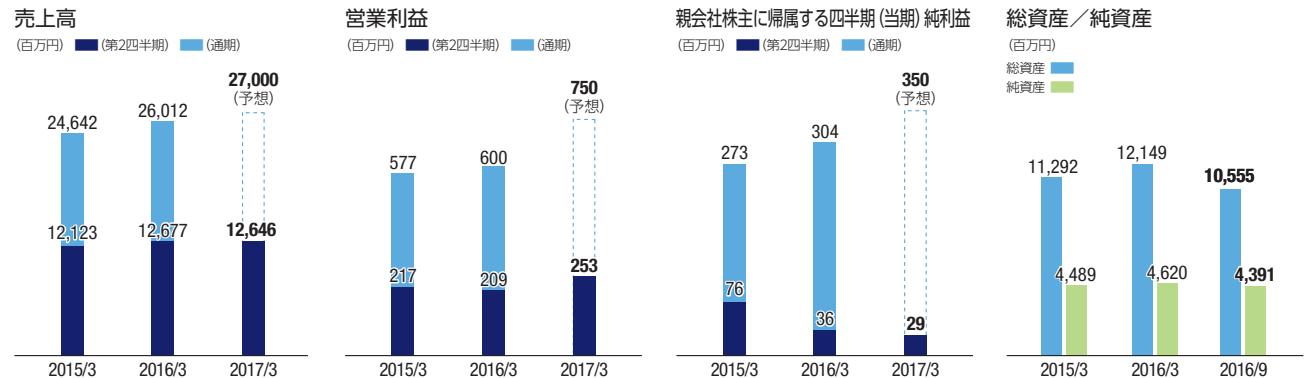
- 大戸屋メニューの簡単な作り方
- 鮮度の良い食材の見分け方
- 子供の好き嫌いを克服させるためのコツ

## | 業績サマリー

| 科 目                  | 2015/3 |        | 2016/3 |        | 2017/3 |        |
|----------------------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
|                      | 第2四半期  | 通期     | 第2四半期  | 通期     | 第2四半期  | 通期(予想) |
| <b>財務関連データ(百万円)</b>  |        |        |        |        |        |        |
| 売上高                  | 12,123 | 24,642 | 12,677 | 26,012 | 12,646 | 27,000 |
| 売上総利益                | 6,826  | 13,903 | 7,062  | 14,394 | 7,006  | —      |
| 営業利益                 | 217    | 577    | 209    | 600    | 253    | 750    |
| 営業利益率(%)             | 1.8    | 2.3    | 1.6    | 2.3    | 2.0    | —      |
| 経常利益                 | 215    | 620    | 220    | 592    | 199    | 700    |
| 親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益 | 76     | 273    | 36     | 304    | 29     | 350    |
| 総資産                  | 11,020 | 11,292 | 12,187 | 12,149 | 10,555 | —      |
| 純資産                  | 4,140  | 4,489  | 4,364  | 4,620  | 4,391  | —      |
| <b>財務指標(%)</b>       |        |        |        |        |        |        |
| 自己資本当期純利益率(ROE)      | —      | 6.3    | —      | 6.8    | —      | —      |
| 総資産利益率(ROA)          | —      | 2.5    | —      | 2.5    | —      | —      |
| 自己資本比率               | 37.3   | 39.4   | 35.4   | 37.7   | 41.3   | —      |
| 配当性向                 | —      | 65.7   | —      | 59.0   | —      | —      |
| <b>1株当たりデータ(円)</b>   |        |        |        |        |        |        |
| 1株当たり四半期(当期)純利益EPS   | 10.62  | 38.03  | 5.02   | 42.40  | 4.15   | 48.65  |
| 1株当たり純資産BPS          | 572.27 | 618.67 | 618.45 | 636.63 | 605.49 | —      |
| 1株当たり配当金             | —      | 25.0   | —      | 25.0   | —      | 25.0   |

(注)「企業結合に関する会計基準」改正等の適用に伴い、2016年3月期より従来の「当期純利益」は「親会社株主に帰属する当期純利益」に名称が変更しております。

## | ハイライト



## 会社概要

|                                  |   |  |
|----------------------------------|---|--|
| 商 号                              | 株式会社大戸屋ホールディングス                           |  |
| 本店所在地                            | 〒180-0006 東京都武蔵野市中町一丁目20番8号<br>三井生命三鷹ビル5階 |  |
| 設 立                              | 昭和58年5月                                   |  |
| 資 本 金                            | 14億73百万円                                  |  |
| 主 要 な 事業の内容                      | 定食店「大戸屋ごはん処」のチェーン展開<br>および同事業のフランチャイズ展開   |  |
| 店 舗 数                            | 国内348店(うちFC206店)・海外90店                    |  |
| 従 業 員 数                          | 連結578名                                    |  |
| 連結子会社                            | 株式会社大戸屋                                   |  |
| 香港大戸屋有限公司                        | (香港における定食チェーンの経営)                         |  |
| OOTOYA ASIA PACIFIC PTE. LTD.    | (シンガポールにおける定食チェーンの経営)                     |  |
| AMERICA OOTOYA INC.              | (米国における定食チェーンの経営)                         |  |
| M OOTOTOYA (THAILAND) CO., LTD.  | (タイにおける日本料理店の経営)                          |  |
| 大戸屋(上海)餐飲管理有限公司                  | (上海における定食チェーンの展開)                         |  |
| 株式会社OTYフィール(店舗メンテナンス事業)          |   |  |
| 株式会社OTY食ライフ研究所(食育事業)             |   |  |
| THREE FOREST(THAILAND) CO., LTD. | (タイにおけるPB商品の品質管理事業等)                      |  |

## 取締役および監査役

|         |       |
|---------|-------|
| 代表取締役社長 | 窪田 健一 |
| 取締役     | 松岡 彰洋 |
| 取締役     | 山本 匠哉 |
| 取締役     | 土橋 久一 |
| 取締役     | 水流 博之 |
| 取締役     | 田中 信成 |
| 取締役     | 中村 徹  |
| 社外取締役   | 三森 教雄 |
| 社外取締役   | 池田 純  |
| 常勤監査役   | 下村 治  |
| 社外監査役   | 内海 雅秀 |
| 社外監査役   | 檜山 英男 |

## 株式の状況

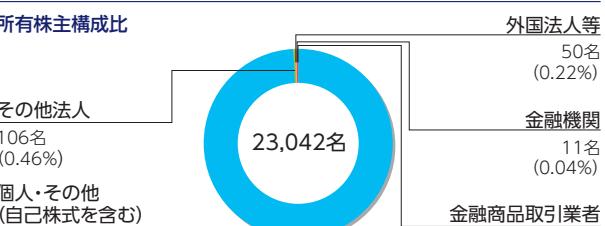
|              |             |
|--------------|-------------|
| 会社が発行する株式の総数 | 28,720,000株 |
| 発行済株式の総数     | 7,196,000株  |
| 株主数          | 23,042名     |

## 大株主

| 株主名            | 当社への出資の状況 |         |
|----------------|-----------|---------|
|                | 持株数(千株)   | 持株比率(%) |
| 三森 三枝子         | 946       | 13.15   |
| 三森 智仁          | 405       | 5.63    |
| タニコー株式会社       | 130       | 1.80    |
| 三菱UFJ信託銀行株式会社  | 120       | 1.66    |
| 株式会社りそな銀行      | 100       | 1.38    |
| 東京海上日動火災保険株式会社 | 100       | 1.38    |
| 株式会社SBI証券      | 80        | 1.11    |
| 大戸屋従業員持株会      | 69        | 0.96    |
| 第一生命保険株式会社     | 50        | 0.69    |
| 株式会社日本アクセス     | 50        | 0.69    |

(注)持株比率は、自己株式(137株)を控除して計算しております。

## 株式の分布状況



## 所有株式構成比

